

**公益社団法人青森青年会議所**  
**2019年度 JAYCEE塾 事業計画書**

副理事長兼塾長 岡崎 勇介

**【基本方針】**

青年会議所の存在意義は、メンバー一人ひとりの成長にあると言っても過言ではありません。人生最後の学び舎とも称されるこの場所において、塾生の貴重な入会初年度を共に過ごすことは今後の彼らのJC活動へのスタンスを形成する上で極めて重要な時間となります。今後待ち受けるJCライフにおいて、塾生に提供される様々な機会に対して前向きに取り組めるように、JAYCEEとしての基本素養を学ぶ機会としなければなりません。まずは、塾生が一日も早く本会で活躍出来るようにするために、メンバーと触れ合う機会を定期的に作ることで、本会への帰属意識を醸成します。そして、塾生が青森青年会議所の運動への理解を深めるために、過去の事業を教材として本会の取組みを学ぶことで、メンバーとの意識の差を埋め、まちや市民に積極的にかかわる意欲を高めます。さらに、公益法人のポイントを踏まえて本会の活動を理解するために、塾生がわんぱく広場事業を担当し、事業を考える過程で議論を交すことで、青少年にまちへの愛着を育みながら事業構築の基礎を学びます。また、俯瞰的に青年会議所運動を理解するために、JCプログラムを活用し、創始の精神を理解出来る機会を提供します。そして、広域的におこなわれる青年会議所運動を理解するために、各種大会に参加し日本青年会議所のスケールを体感することで、出向への憧れを醸成します。さらに、塾生の成長を実感するために、今後のJCライフについて決意表明の場を設け、次年度以降の活躍が確約出来る機会を創出します。

一年を通じてJAYCEEとしての基本的な素養を習得した塾生は漲るメンバーとして目覚め、進んで運営側にまわり即戦力として本会をけん引する人財となります。郷土にプライドをもつリーダーに変革する一歩を踏み出す塾生の行動はメンバーを感化させ、彼らの溢れる情熱と固い絆は、青森市の明るい豊かな社会を築き上げる原動力として輝きます。

**【事業計画1】**

1	事業名	JAYCEE育成事業① わんぱく広場への参画事業【公1】
2	目的	青少年にまちへの愛着を育むため。
3	内容	青少年にもものづくり体験の機会を提供する。

**【事業計画2】**

1	事業名	JAYCEE育成事業②【他2】
2	目的	メンバーに塾生の成長を実感してもらうため。
3	内容	塾生に今後のJCライフについての決意表明をしてもらう。

**【事業計画3】**

1	事業名	新入会員研修の実施【事業外】
2	目的	JAYCEEとしての第一歩を踏み出すための基本的な素養を学ぶため
3	内容	JCプログラムを活用した新人教育をおこなう。